

## 生涯学習だより

安曇野市教育委員会

### 郷土の詩人・藤森秀夫を顕彰 童謡祭り

豊科出身の詩人でドイツ文学者だった藤森秀夫の業績を顕彰し、「子どもたちによい歌」という願いを込め、童謡祭りを開催します。

■内容 コーラス団体による藤森秀夫の作品披露、作詞作曲コンクール表彰・最優秀曲の披露、信州ゆかりの懐かしい童謡、唱歌を映像と歌で紹介(出演:信州大学教育学部 齊藤 忠彦 助教授、田島 達也 助教授)

- 日時 5月5日(土) 午前9時30分
- 場所 豊科公民館ホール
- 入場料 無料
- 主催 童謡祭り実行委員会
- 共催 安曇野市教育委員会
- 問い合わせ 豊科公民館 (TEL 72・2158)

### あづみの新発見!ウオーキング 新緑の黒沢の滝へ

教育委員会と市体育指導委員会では、あづみ野新発見!ウオーキング「新緑の黒沢の滝へ」を開催します。三郷の歴史、動植物の解説を聞きながら、緑もえる黒沢の滝を目指し歩いてみませんか。

- 日時 5月20日(日) 午前9時~午後3時ごろ (雨天中止)
- コース 室山アグリパーク~黒沢の滝(往復約8キロ、上り坂あり)
- 集合 午前8時20分までに室山アグリパーク集合
- 定員 50人(参加希望者多数の場合は抽選)
- 参加費 1人 1000円(保険代等、当日徴収)
- その他 詳しい日程などは参加者に後日お知らせします。

### 三郷公民館 春の伊那路花めぐり

伊那路には花の名所がたくさんあります。今回はフジの花に重点を置き、喬木村の阿島の大藤、豊丘村の泉龍院の三色フジなどを巡ります。

- 日時 5月9日(水) 午前8時~午後5時ごろ(雨天中止)
- 講師 柴野 武夫さん 木船 清さん
- 定員 20人
- 参加費 1人5000円程度(希望者多数の場合は抽選)
- 問い合わせ・申し込み 4月24日(火)までに三郷公民館(TEL 77・2109)に電話でお申し込みください。

### 明科公民館 自然と文化探訪講座

市内外の自然と歴史文化を訪ねる講座を明科地域の住民を対象に開催します。

- 開催時期 1年4回
- 対象 明科地域在住の人
- 受講料 1回2000円(計8000円)
- 定員 30人
- 問い合わせ・申し込み 明科公民館(TEL 62・4605)に電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。



童謡祭り

### 田淵行男記念館 おもしろ自然教室第2回

今回は、室山の初夏の植物について学びます。身近な自然を楽しく学んでみませんか。

- 講師 飯沼 冬彦さん (元豊科町文化財調査委員)
- 日時 5月19日(土) 午前9時~11時30分
- 会場 室山(三郷)
- 募集人員 約30人
- 受講料 3000円(受講料・保険料など)



室山池のスイレン  
初夏から夏にかけて見ごろになる

### 明科公民館 柏樹(高齢者)学級

明科地域の高齢者の生きがいづくりと仲間づくりを目的に高齢者学級を開催します。

- 申し込み 4月24日(火)から5月13日(日)までに、田淵行男記念館窓口を受講料を添えてお申し込みください。定員になり次第締め切ります。
- 問い合わせ 田淵行男記念館 (TEL 72・9964)
- 申し込み 4月24日(火)から5月13日(日)までに、田淵行男記念館窓口を受講料を添えてお申し込みください。定員になり次第締め切ります。
- 申し込み 4月24日(火)から5月13日(日)までに、田淵行男記念館窓口を受講料を添えてお申し込みください。定員になり次第締め切ります。
- 申し込み 4月24日(火)から5月13日(日)までに、田淵行男記念館窓口を受講料を添えてお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

### 図書館 ドキドキ・ワクワクお話の世界 5月の おはなし

- 豊科 おはなしたんぼぼ 豊科公民館和室 (Tel.72・2158) 18日(金) 11:00~(幼児対象) 16:30~(5歳以上対象)
- 穂高 おはなしとしょかん 穂高会館講義室 (Tel.84・0111) 26日(土) 10:30~(幼児対象) 11:20~(5歳以上対象)\*大人も楽しめます。
- 三郷 ポケットの会 三郷公民館児童室 (Tel.77・2109) 12日(土) 10:00~(幼児・小学生対象)
- 堀金 おはなしのへや 堀金図書館児童コーナー (Tel.72・5796) 9日(水) 11:00~(幼児対象) 16日(水) 15:30~(小学生対象) 16:00~(保育園児対象)
- 明科 おはなしの会 明科図書館おはなしコーナー (Tel.62・1122) 26日(土) 11:00~(幼児対象) 11:30~(5歳以上対象)



おすすめの1冊  
むかしむかし  
与田準一 川崎大治  
松谷みよ子 編著

紹介する人  
しろ とり  
城取 ゆきさん(穂高柏原)  
この本は私が5歳のころ、母から贈られたものです。84話もの民話が古代から現代へと時代を追って編まれていて、『庶民の魂の言葉』として生きてきた民話の歴史をたどることができます。素朴で単純明快な民話の中には、人生を有意義に生きるための先人の知恵が詰まっています。子ども時代には楽しい読み物として、子育て中はわが子への読み聞かせ用に、現在は、おはなし会用の大切なテキストとして…。今でも私の傍らで現役活躍中です。